

★保護者の方と一緒に、家電リサイクルについてインターネットサイトなどを検索し答えを導き出してください。
 間違っても問題はありますが、一度家電リサイクル工場にお越しいただくことでより詳しく楽しく学んでいただくことができます。各地のリサイクルプラントは、当社ホームページのリサイクルプラントマップ
 (https://www.krsc.co.jp/system/recycling_law/)、または一般社団法人家電製品協会のホームページ
 (https://www.aeha.or.jp/action_of_recycling/plant/)にてご確認ください。

◆家庭にある家電製品の中で、リサイクルできるものがたくさんあります。「家電リサイクル法」という仕組みの中でリサイクルされるものはどれでしょう。
 ※正しいと思うものを丸で囲んでみよう（正解は6つ）



（左から：洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、ブラウン管テレビ、扇風機、薄型テレビ、電気ストーブ、エアコン（室内機・室外機））

進め方：

イラストの家電製品に○を付けてください。（エアコン室内機と室外機は別々の扱いとなります）
 ご家庭でリサイクルされたことがあれば、ヒントとしてお話ししてください。

◆どんなことに困っていたため、家電製品をもう一度資源にもとして有効に利用しようという決まり（家電リサイクル法）が作られたのでしょうか？（正解は3つ）

- ① ごみを捨てる場所がいっぱいになって、処理に困ってしまった。
- ② 家電製品が家の中にあふれて、置き場所がなくなったから。
- ③ 家電製品には地球温暖化や環境の問題など悪さをするものが含まれているから。
- ④ 捨てるものを少しでも減らして、もう一度使おうと考えたから。
- ⑤ 家電製品に使われている鉄・銅・アルミ・プラスチック、ガラスなど多くの資源が高く売れるから。



進め方：

イラストを参考に正しいと思うものに○をつけてください。

難しい内容かもしれませんが、身近な生活の中で困っていることを例にお話ししてください。